

ID	<<SYPID>>	患者氏名	<<ORIBP_KANJI>> 様
----	-----------	------	-------------------

膵頭十二指腸切除術を受けられる方へ

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

年月日	2018年4月1日	4月2日	4月3日	4月4日 ~ 4月6日	4月7日 ~ 4月9日	4月10日 ~ 4月12日	
経過	入院	手術当日	手術1日後	手術2~4日後	手術5~7日後	手術8日後~退院日(手術10日後)	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 感冒症状がなく、術前検査が終了している 手術の必要性が理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 発熱なく(37度以下)手術を受けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 痛みによる苦痛が少ない 安静が守れている 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 痛みが調整できる 安静が守れている 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 痛みが調整できる 体を動かすことができる 食事摂取ができる 傷の腫れや赤みがない 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 高い熱(38.5度)や検査値に異常がない 痛みが調整でき病棟内歩行ができる 食事摂取ができる 傷の腫れや赤みがない 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが調整できる 高い熱(38.5度)や検査値に異常がない 食事摂取ができる 傷の腫れや赤みがない
検査治療処置	<ul style="list-style-type: none"> 検査や採血 点滴留置カテーテル挿入 	<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防の弾性ストッキングをはく 術衣を着る 洗腸 	<ul style="list-style-type: none"> 集学治療病棟で管理 血糖測定 手術室で胃チューブ挿入(鼻から胃に管を入れる) ドレーン挿入(お腹に管) 酸素マスク 	<ul style="list-style-type: none"> 状態安定後、一般病棟へ移動 採血とレントゲン(胸・腹)検査 	<ul style="list-style-type: none"> 傷の確認、ガーゼ交換 採血とレントゲン、腹部CT 点滴留置カテーテル抜去 ドレーン①抜去(お腹の管) 	<ul style="list-style-type: none"> 採血 ドレーン②抜去(お腹の管) ドレーン③退院時または外来で抜去予定(お腹の管) 	
内服薬注射	<ul style="list-style-type: none"> 下剤液(15時頃) 下剤錠剤(寝る前) 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴 	<ul style="list-style-type: none"> 皮下注射(血栓予防) 	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬 		
活動安静度	<ul style="list-style-type: none"> 自由 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静 	<ul style="list-style-type: none"> 許可あれば病室内歩行可 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 昼食以降絶食 水分は21時まで 		<ul style="list-style-type: none"> 6時から飲水開始 腸の管から栄養を入れる 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後5日から流動食開始~5分食(脂肪制限食) 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後8日目から食事摂取状況に応じて栄養の注入を中止します 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> お臍のそうじ シャワー 洗髪 		<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます 		<ul style="list-style-type: none"> お腹の管が抜けたら、シャワーできます 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限なし 		<ul style="list-style-type: none"> 手術室で尿管挿入 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を抜く トイレまで歩行 	<ul style="list-style-type: none"> 【退院基準】 食事を半分以上食べられる 腸の動きが良い 傷の腫れや赤みがない 高い熱(38.5度)がない 		
指導説明書類	<ul style="list-style-type: none"> 医師より手術の説明 入院時オリエンテーション、術前・術後の準備等 ネームバンド装着 	<ul style="list-style-type: none"> 病状説明及び手術・麻酔・輸血説明・同意書 手術前オリエンテーション 集学入室時の必要物品説明・確認 病衣使用許可 特別室入室許可 肺血栓塞栓症予防についての説明・同意書 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の術後説明 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上でもしっかり足を動かしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> できる限り、歩行して血液の流れをよくしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 【退院後の治療計画】 内服の継続 食事療養の継続 血糖管理 	
リハビリ・その他		<ul style="list-style-type: none"> 御家族を集学治療病棟に案内 	<ul style="list-style-type: none"> 【指導】 栄養指導 服薬指導 退院後の生活について指導 必要時自己血糖測定練習 	<ul style="list-style-type: none"> 【連絡先】 徳島大学病院:088-631-3111 代表番号になっていますので、退院後は下記にお知らせください 外科外来:088-633-7136 	<ul style="list-style-type: none"> 【退院後の生活について】 基本的に食べてはいけないものはありません。規則正しく、消化の良いバランスのとれた食事をするように心がけてください 下痢の時には、刺激物や食物繊維の多いもの、ガスの発生しやすいものなどは控えるようにしましょう。また、脱水にも注意し、水分を摂取してください アルコールは基本的に禁止です。急性膵炎の原因にもなりますので禁酒を心がけてください 膵臓を切ると、血糖を正常に保つ働きのあるインスリンが分泌されにくくなり、インスリン注射や内服による血糖管理が必要になります。気分不良やめまい、冷や汗など低血糖症状が起こる可能性がありますので、お出かけの時には、飴やチョコレートなどを携帯しておきましょう 		